

平成21年度社会福祉課 執行目標

執行目標テーマ	執行目標とする内容	目標指標	施政方針や行革行動計画での位置付け
<p>3(2)ともに支えあう地域福祉の充実</p>	<p>「木津川市地域福祉計画」の策定 地域福祉の共通理念や施策の方向性を明らかにしつつ、総合計画の基本構想、基本計画を踏まえ、保健福祉の各分野における個別計画の共通理念や方針、施策展開の方向性を相互に繋ぐ計画であり、併せて「地域福祉活動計画」を含んだ計画として策定する。</p>	<p>地域住民の、意見やニーズを計画に反映できるように、市民や各種福祉団体を対象にしたアンケート調査を実施すると共に、検討委員会及びワーキング会議を設置し協議・検討を行い、計画（案）について「パブリックコメント」を実施し、年度内の策定を目途とします。</p> <p>また、「地域福祉活動計画」を盛り込んだ計画でもあり、非常にタイトなスケジュールになることから、市社会福祉協議会と連携し、計画の策定を進めます。</p>	<p>【行革行動計画】 6(1)16 タウンミーティングやワークショップの実施・拡大の導入</p>
<p>3(1)安心・安全・快適なまちづくり 3(2)ともに支えあう地域福祉の充実</p>	<p>「木津川市災害時要援護者台帳」整備事業 「災害時要援護者台帳」は、昨年度から整備を進めておりますが、災害時に援護を必要とする方々（高齢者や障害者等）の支援（安否確認や非難誘導等）を、迅速に行うために登録していただくものです。</p>	<p>「災害時要援護者台帳」の整備は、国の方針として、21年度末までに完了するようにとの通知があることから、年度内の整備完了を目途とします。</p> <p>また、一人での多くの方に登録いただくよう、民生児童委員の協力（戸別訪問等）を得て進めます。</p>	

平成21年度社会福祉課 執行目標

執行目標テーマ	執行目標とする内容	目標指標	施政方針や行革行動計画での位置付け
<p>3 (2) ともに支えあう地域福祉の充実</p>	<p>就労支援促進事業の活用による自立支援の強化 生活保護制度の目的である「自立助長」の達成のため、稼働能力を有する被保護世帯に対して、専門的な立場から支援を行う就労支援員の配置による実施体制を引続き充実させ、当市策定の就労支援プログラムに基づき自立支援を強化する。</p>	<p>稼働能力のある被保護者を対象に、年5人程度（前年度からの継続ケースも含む）の自立を目指します。</p>	<p>【施政方針】 2.市民の暮らしの安定を守るために</p>
	<p>面接相談機能の強化 保護開始申請時点等における生活相談、指導・援助及び諸調査等の円滑な実施のために専任の面接相談員を配置し、必要な方には必要な保護を速やかに行い、その適正化を図るとともに地区担当員の負担を軽減し、ケース処遇の一層の充実を図るため面接相談機能を強化する。</p>	<p>面接相談マニュアルを作成し、漏給・濫給防止の推進を図ります。</p>	<p>【施政方針】 2.市民の暮らしの安定を守るために</p>

平成21年度社会福祉課 執行目標

執行目標テーマ	執行目標とする内容	目標指標	施政方針や行革行動計画での位置付け
<p>7 (3) 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化</p>	<p>時間外勤務の見直し 平成20年度からの取り組みを継続することとし、事務の効率化を図り、時間外勤務の削除に努めると共に、課内及び係内での協力体性を密にし、特定の職員が過剰な時間外勤務をすることがないように努めます。</p>	<p>平成20年度の、時間外勤務時間数実績の1割削減に努めます。</p>	<p>【行革行動計画】 6(2)3 時間外勤務・業務縮減に向けた指針の策定</p>